

# みのりギャラリー

一昨年、竜の彫刻で失敗したことで、今回もう一度挑戦しよう、馬なら躍動感を出せるかな？と思い作り始めました。

今年は午年！しかし難しい！イラストや写真を見たりしたが、細部までわからず実物を観に府中競馬場へ。体は大きい、足は細く長い、作る時のバランスが？目に焼き付けて来る。

木材を板2枚合わせ接着、電動糸のこで馬の形を大雑把に切る。後は左右のバランスを見ながら、頭の大きさを決め全体を削っていく。やっぱり足は細く、長いので折れやすく最善の注意が必要。6頭挑戦4頭完成しました！

牧場で走っている様子の姿、牡馬（おす）牝馬（めす）（色の付いている方）をイメージして作成しました。  
みのり配達スタッフ 工藤 榮



## 「支え合う会 みのり」の歩み

- 一九八三年 「稲城の老後を支える会」として発足
- 一九八四年 会食会サービスをスタート
- 一九八九年 「稲城の老後を支え合う会」と改称  
毎日型の配食(夕食)サービスを開始
- 二〇〇〇年四月 特定非営利活動法人  
支え合う会 みのりと改称
- 二〇〇二年 稲城市委託事業  
高齢者食生活改善事業を開始
- 二〇〇三年 稲城市委託事業  
かがやき倶楽部みのりを開始  
二〇一五年 総合事業に移行
- 二〇一二年 居場所作り「カフェいしださんち」を開始
- 二〇一六年 他機関との地域社会づくり連携事業開始
- 二〇一九年 東長沼に活動拠点を移転
- 二〇二五年 ホームページ開設

## 「現在の活動」

- ◎配食サービス  
(東長沼の拠点で週5回 月々金)
- ◎会食会サービス・クッキングクラブ梨穂  
(公共施設等 9会場で開催)
- ◎ミニデイサービス「たまりば」
- ◎稲城市委託事業(高齢者食生活改善事業)
- ◎訪問サービス
- ◎居場所作り「カフェいしださんち」
- ◎介護予防・日常生活支援総合事業A  
かがやき倶楽部みのり
- ◎他機関との連携事業
- ◎広報活動(会報・ホームページ・ブログ)など

この法人は、高齢者の福祉を自分の問題として考え、支え合いの精神で、在宅福祉活動を行い、支える者と支えられる者が対等な立場を保ち、住み慣れた地域に安心して、生き生きと住み続けられる地域社会づくりに寄与することを目的とします。